



全脳アーキテクチャ 勉強会 #35

2022.6.3 18:00 ~ 21:10

眼球運動における多様な分野の横断的知見統合を目指して

主催：NPO法人 全脳アーキテクチャ・イニシアティブ

アジェンダ

18:00 開会の挨拶 山川 宏 (WBAI)

18:05 趣旨説明・BRA構築方法論に基づいた眼球運動機能の知識整理

田和辻可昌 (早稲田大学)

18:35 随意性急速眼球運動の神経回路と脳内基準座標

高橋真有 (東京医科歯科大学)

19:35 休憩 (10分)

19:45 知的な問題解決能力の神経メカニズムを探る:

試行錯誤によって未知問題を解決するときの前頭前野機能 小川正 (京都大学)

20:45 パネルディスカッション 田和辻可昌、高橋真有、小川正、山川宏

21:05 Closing Remark 孫 曉白 (実行委員長)

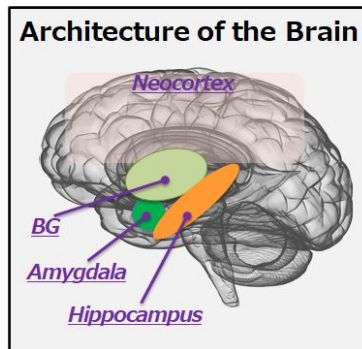
21:10 終了

開会の挨拶

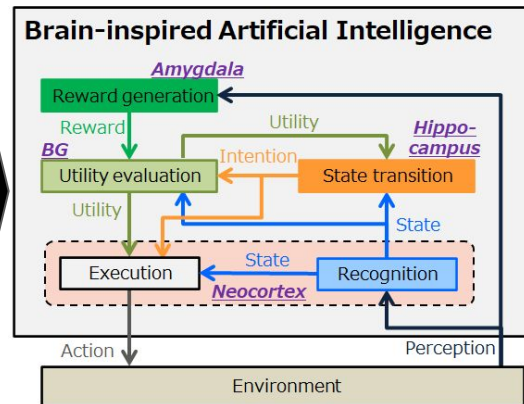
全脳アーキテクチャ・イニシアティブ

山川 宏

脳全体のアーキテクチャに学び人間のようなAGIを創る(工学)



- ①脳の各器官を機械学習モジュールとして開発
- ②それらを統合した認知アーキテクチャの構築



本アプローチの利点

共同開発の基盤として脳の構造を利用して開発を加速

- 人間に関わる諸分野の科学知見を活用できる
- 開発の発散を防げる合意しうる認知アーキテクチャ
- 技術の統合を先送りせずに取り組める

人と親和性の高いAGIを作れる

- 対人インタラクションが必要な応用
- 精神疾患などのモデル化など医療応用

全脳アーキテクチャ・イニシアティブ(WBAI)

良くも悪くも人類の福利厚生に対して大きな影響を与えるのは知能。

ヒトのあらゆる知的能力を凌駕する汎用人工知能(AGI)の実現は、もはや夢物語でない。

「人類と調和した人工知能のある世界」というビジョン実現のため、脳型からのAGIのオープンな開発を促進する(2030年目処)。

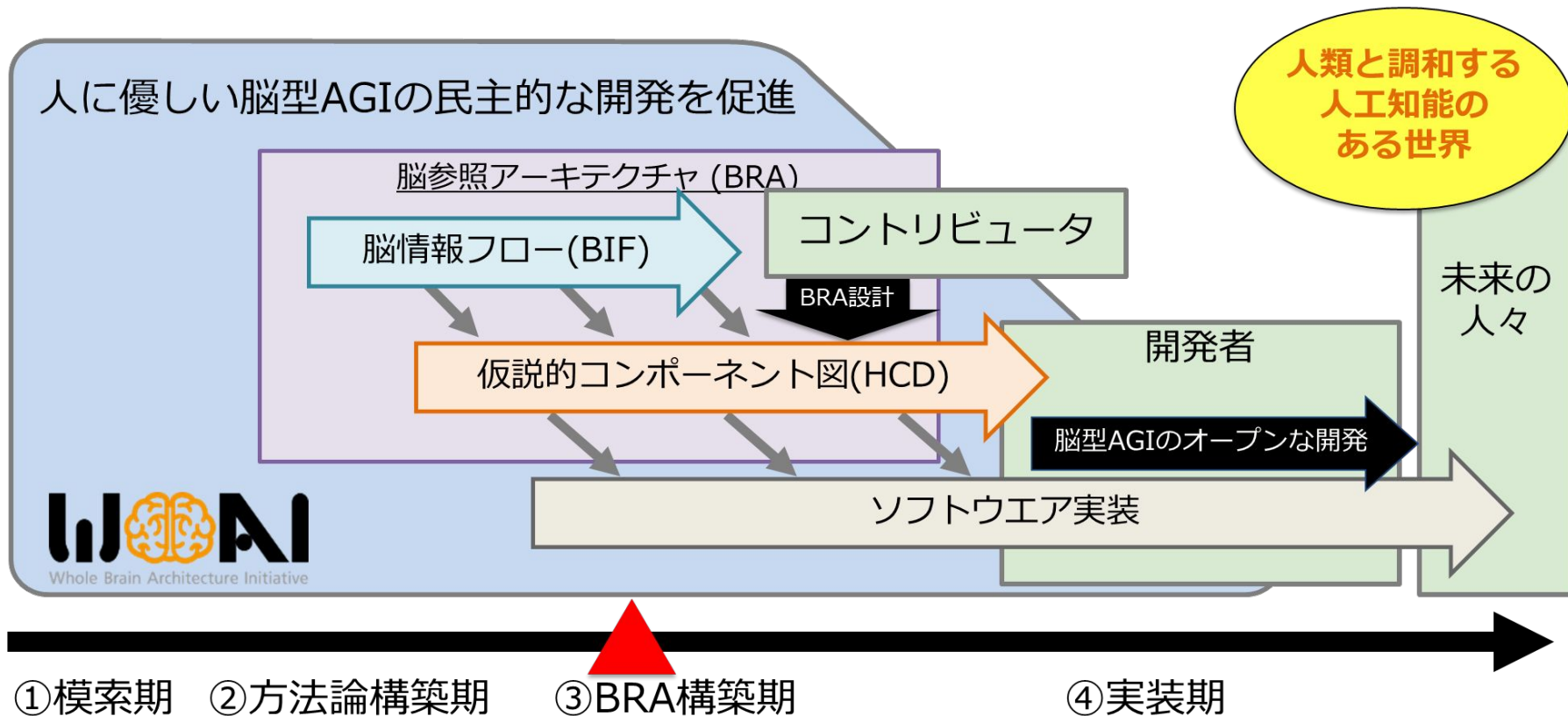
特定の組織がAGIを独占するリスクを抑制。



NPO法人WBAI代表

山川 宏

WBAIのビジョンにむけた技術ロードマップ



WBAIの推進体制

顧問: 銅谷賢治 (OIST) 北野宏明 (Sony)
富田勝 (慶應義塾大) 森川博之 (東大)
岡ノ谷一夫 (東大)

理事: 山川宏 (代表) 松尾豊 (副代表/東大)
高橋恒一 (副代表/理研) 荒川直哉

監事: 井上康秀

会議: 総会、理事会、その他委員会

賛助会員

■ 特別賛助会員

AISIN

■ 賛助会員

 **IGPI Business Analytics
& Intelligence**

 **materializer & Co.**

 **TOPWELL**
Make ALL Happy


MITSUBISHI RESEARCH INSTITUTE, INC.

Panasonic

■ 賛助会員(個人)

後藤健太郎 様 上林厚志様 上野山勝也 様

賛助会員

■ 創設賛助会員

dwango

TOYOTA

Panasonic

IP Partners

TOSHIBA

活動趣旨をご理解の上、
ご支援頂けますと助かります



勉強会／ハッカソンに参加し、企画や運営支援(月1の運営ミーティング)などを通じて、業界関係者とのコネクションを構築できます。

WBAIでは、汎用人工知能を実装
するエンジニアを募集しています
開発方法論やロードマップの議論に
ご興味ある方はご参加ください

wba-initiative.org/join-sig-wba



賛助会員

理念に賛同し汎用人工知能の実現
を支援して下さる賛助会員を募って
います。

<https://wba-initiative.org/support/>

